

問2（4）夜勤時の休憩時間について。【超過勤務として申請しなかった時間がある方にお伺いします】。申請しなかった理由を教えてください。

1	する習慣がない
2	休憩時間としてはっきりと分けられないから。
3	申請しようと思わなかった
4	月あたり40時間程度にするよう間接的な指示があったため
5	休けい時間として設定されておらず、申請できないため問2(3)の中に
6	休暇時間の規定が分からない
7	考えたことがない
8	申請できることを知らなかった
9	上司の問題
10	申請しても認められないため
11	超過勤務扱いになることを知らなかった。
12	夜勤中の正規の休憩時間を知らないため
13	申請して良いことを知りませんでした。
14	他の時間も大して忙しくなかったため。
15	夜勤で超過勤務をとれることを知らなかった。
16	当直
17	めんどくさい
18	休憩時間が不明
19	休憩時間が不明のため
20	申請可能なことを知らなかった。
21	勤務管理ソフト上申請できないシステムだから
22	夜勤は一人体制であり、休憩時間が規定されていても規定どおりとれないのが普通だから。
23	休憩時間は十分あったから
24	したことがないから
25	ひと月の残業時間を超過するため

問3 (3) 日勤帯の休憩時間について。【超過勤務として申請しなかった時間がある方にお伺いします。】申請しなかった理由について教えてください。

1	する習慣がない
2	証明がむずかしいため
3	申請できることを知らなかった
4	特に申請しようと思わなかった
5	月あたり40時間程度にするよう間接的な指示があったため
6	短時間なのであきらめた
7	昔からの慣習
8	申請忘れ
9	そういうものだと思っていました。
10	早く帰るため(定時目標)のために自主的に短くしたから。
11	夕方しか超過勤務が申請できないと思っていた。残業をできるだけ減らすために、効率を考えると、休憩時間を削ってカルテなどの記載、雑務をしなければいけないから。
12	先輩も働いているから
13	休けい30分なので
14	45分とっている人はほとんどいない
15	申請できることを知らなかった。している人がいないように思う
16	上司の問題
17	休憩時間を取らなかった場合の、超過勤務の申請の仕方が分からない。
18	超過勤務として申請していいとは知りませんでした
19	申請しても認められないため
20	僅かな時間であったため(15分程度等)
21	超過勤務扱いになることを知らなかった。
22	他の人も申請していないのでできにくい
23	どれだけ休憩できたかわからなかった。
24	「とれなかった休憩時間は超過勤務として申請」しても良いと知らなかったから
25	申請できることを知らなかった。
26	はんざつ
27	自主的に休憩時間を短くとったため
28	申請する程ではないと思うから
29	申請して良いことを知りませんでした。
30	とれなかったというより、少しでも早く帰れるようにするために、自己判断で休憩を短くして早くルーチンに取りかかっているから。しっかり休憩なんかするとどんどん帰るのが遅くなる。
31	超過勤務時間の上限を超えてしまうため。
32	日常的にとれていないため超過勤務にすると毎月40時間を超えるため。
33	休憩時間がとれなかった時間が、超過勤務に入るとは、知らなかった。

34	めんどくさい
35	申請できるとは知らなかった。
36	超過勤務として申請できることを知らなかったから。
37	誰も申請している人がいないから。
38	休憩が取れない場合、超過勤務として申請出来ることを知らなかった。
39	勤務管理ソフト上申請できないシステムだから
40	超過勤務手当では、つきません。
41	そのような概念がない
42	超過勤務という認識がなかった。
43	大した時間ではないから
44	取れなかった時間が5分未満だったから
45	短い時間だったから
46	知らなかった。
47	知らなかった。
48	記載が細くなるため
49	申請しても良いと知らなかった為
50	特になし
51	特になし

問4（2）医療技術職員としての業務での超過勤務について。【あると答えた方にお伺いします。】業務内容はおもにどんなことですか。

1	ルーチン業務、文書作成など
2	ルーチンワーク
3	通常業務の延長
4	日常業務の延長
5	日常業務の延長
6	日常業務
7	業務延長
8	日常業務
9	日常業務
10	日常業務
11	受付業務、機器の終了業務
12	日常業務、ISO15189 維持関連業務
13	日常業務、ISO関連業務
14	デスクワーク
15	文書作成など(会ギ議事録)
16	記録
17	記録
18	カルテ記載
19	カルテ記載や検査、言語評価まとめ、 部内業務、部門業務
20	カルテの情報収集、診療のカルテ記載、書類作成、経過報告書の作成。ミーティング。症例検討。
21	カルテ記載、記録用紙やデータの整理など、検査業務の延長。部内の役割の仕事。リハビリ業務の延長。ミーティングやカンファレンスなど
22	カルテ、抗がん剤のレジメンチェック/準備、患者説明、一包化監査、定期処方監査
23	カルテ記入、書類
24	カルテ記載
25	電子カルテへの記録記載。処方監査
26	会議、カルテ記載
27	診療、カルテ記載
28	診療、カルテ記載等の診療業務、休暇取得に伴う申し送り、経過報告書(サマリ)の作成
29	学会発表や研究、講演資料の作成
30	服薬説明記録のカルテ記載、返品
31	処置の延長
32	標本作成、鏡検
33	薬剤管理関係等日常業務の全て、ミーティング

34	調剤管理指導記録
35	検査の延長、医師や患者様の都合による検査開始時間の遅れ
36	調剤業務等
37	機器の故障修理の対応
38	薬剤の準備など
39	薬剤管理指導記録の入力
40	調剤、持参薬チェック、指導記録
41	病理標準作成
42	他職種からのイレギュラー対応。電子カルテへの記録
43	装置の立ち上げ、始業点検、日勤帯の延長、翌日の準日
44	採血、患者さんの対応、業者との打合わせ、書類作成、記録
45	手術や業務全般
46	治験業務
47	検体処置(治験用)
48	治療時間の延長による超過勤務
49	ルーチン検査、業務後の機器メンテナンス
50	手術の準備や手術が17時までに終わらずそのまま延長して担当した。
51	栄養管理業務
52	病棟電話対応、厨房最終点検のため
53	他社の対応、研修、時間外の対応
54	検査延長
55	検査、検査のレポート作成、解析業務、ISO関連業務
56	ヒアリングの文書作成
57	薬剤管理指導記録の作成、後輩のカルテ記録添削、セミナーの準備、休日勤務のふりかえ
58	心臓カテーテル業務、麻酔業務、緊急手術、緊急カテーテル
59	検体処理、患者対応、カルテ記録など
60	カテ室業務、手術室業務
61	検査延長、装置調整、オーダー整理
62	終了業務。日勤であれば、17：00までの勤務であるが、そもそも受付が17：00までなのでその後終了作業となると超過勤務になって当然である。さらに早出などになると、それでも受付は17：00までなのでもっと超過する。
63	日中業務の延長。急患対応
64	緊急手術等
65	検査の延長
66	カンファレンス、医療G全研修、入院診療計画書作成
67	davinci手術の片づけ。急患準備。手術延長。手術準備。
68	放射線治療の品質管理業務、緊急血管造影検査
69	放射線治療 IMRT検証 始業点検

70	調剤
71	診療、報告書作成
72	透視検査やMRI検査の業務の延長
73	朝の準備や緊急手術等。
74	患者対応 ミーティング
75	業務延長、急患
76	急患
77	臨床業務、会議等
78	研修会の準備等、勤務時間内に取り組めない業務
79	輸血業務
80	エコー、術中モニタリング、心カテ
81	心臓カテーテル業務
82	診療の遅延

問4（5）医療技術職員としての業務での超過勤務について。【超過勤務として申請しなかった時間がある方にお伺いします。】申請しなかった理由について教えてください。

1	中途半端な時間だったから
2	特に申請しようと思わなかった。
3	月あたり40時間程度にするよう間接的な指示があったため
4	ミーティングは申請してよいのか分からない。
5	40時間に近づくと呼び出しがかかる。
6	昔からの慣習
7	申請しないのではなく、できない。なぜなら、その日入力すべし、とのこと。15分の休けい時間をとられているため。実際17:00まで休みなく働いても超勤は17:15～となっており、その日のうちに入力するためには15分待つ必要がある。かけ足のようには仕事しているにもかかわらず、ひどいと思う。翌日には入力できない状態になっている。
8	自主学習という面も含むと考えたため。
9	15分単位での入力になることから
10	年間の超過勤務として申請ができるのは、年間360時間までと思っていたから。
11	先輩がしないから
12	平均すると1日30分未満だったので。
13	1時間にも満たない日は申請しにくかったため
14	決められた時間から仕事がスタートする訳ではないから
15	有給とされてしまい、その日に出勤するしかなかった
16	申請しても認められないため
17	自分の業務の仕方で時間の短縮が見込まれると考えたため
18	公休日に来て作成しているため、業務外作業のため
19	自分のペースが遅いときもある
20	45hr/月をオーバーした分は翌月につけるよう上司から指示された。部内セミナーなどは自己けんさんなので超勤不可と部長より以前から伝えられている。
21	上限をこえるため
22	自主的にはやくきて準備しているため
23	申請しても通らないか、文句を言われるから
24	事実として、その時間まで滞在し業務していたが、もっと密に業務したら、もう少し早く終わったかもしれないと思ったり、あまりたくさん超勤書くといけないと思うから。
25	超過勤務時間の上限を超えてしまうため。
26	端数を申請していない。
27	申請しても手当としてつかない
28	忘れてた。
29	申請してもfeedbackがないため、するだけ無駄
30	もっと効率よく仕事すれば超過が減らせたから

31	36協定
32	他の職員との雑談等も含まれるため、全てが業務時間とは考えていないため。
33	申請し過ぎると注意されるため。
34	30時間以上は書かない決まりがある。
35	30時間を超える申請は、基本的にはしないように言われているから。
36	労働基準法にしたがったため
37	15分ごとに申請のため

問5 (4) 就業時刻前の業務内容を主にどんなことですか。

1	パソコンの立ち上げ、装置の立ち上げ
2	パソコンの立ち上げ、お湯をわかす、かんたんなそうじなど、業務以外の準備
3	パソコンの立ち上げ
4	パソコンの立ち上げ、給湯、栄養管理計画書
5	パソコンの立ち上げ、抗がん剤の混注可否についてカルテのかくにん、Drへの連絡、朝礼(8:20~)
6	機器の立ち上げ、パソコンの立ち上げ、機器の精度管理
7	装置立ち上げ、検査の準備。シフト勤務の調整
8	装置の立ち上げ、点検、就業時刻前の業務開始
9	機械の立ち上げ、日常業務の準備
10	測定器機の立ち上げ、準備、解析作業
11	検査機器の立ち上げ
12	機器の立ち上げ、早出業務の手伝い
13	機械の立ち上げ、点検
14	機械の立ち上げ等の準備
15	機械の立ち上げ
16	装置の立ち上げ、点検
17	機器の準備
18	機械の立ち上げ
19	立ち上げ、検査準備、日常業務を時間内に終わらせるために時刻まえから始める。
20	分析機の立ち上げ、測定準備
21	機器の準備。情報収集
22	情報収集、始業点検
23	情報収集
24	情報収集、部内業務
25	情報収集、パソコンの立ち上げ
26	情報収集、パソコンの立ち上げ
27	情報収集、手術室業務等
28	情報収集、その日の書類の準備
29	情報収集、パソコンの立ち上げ
30	情報収集、抗がん剤の準備
31	情報収集、QQカートの点検、返却機器の清掃、データ入力
32	情報収集、カンファレンス、検査や訓練プリントなどの準備。
33	情報収集(カルテチェック)、薬剤管理指導記録
34	情報収集、メール確認、患者対応
35	情報収集、カンファレンス
36	情報収集、ゴミ当番、業務日誌作成、カンファレンス、検査準備

37	情報収集、書類作成。
38	情報収集、準備、メール確認等
39	情報収集、書類、カンファレンス
40	メールチェック、情報収集
41	メール確認、準備
42	始業点検
43	染色準備、切り出し準備
44	準備の他、ルーチン業ム。
45	治療の準備
46	朝礼
47	日常業務、機器の立ち上げ、等
48	通常業務
49	定期内服薬の配薬、患者指導、毎日の朝礼
50	通常の業務と同じ
51	ミーティング
52	治療の準備
53	カルテ閲覧、カンファレンス等
54	カルテ記載、カンファレンスへの参加
55	栄養管理業務
56	総合管理業務、栄養管理計画書作成
57	対応の準備
58	電子カルテのチェック、当日のToDoリストの作成。メールチェック
59	手術の準備のため
60	手術室の準備
61	手術の準備
62	手術の準備
63	緊急手術等の輸血準備等
64	手術機器の準備。
65	手術室での内視鏡などの機械出しやAライン作成
66	手術準備、情報収集、メール確認
67	放射線治療の品質管理業務など
68	始業点検
69	カンファレンス
70	エコー室準備、モニタリング準備
71	検査業務
72	透析準備
73	提出物、事務作業
74	前日の仕事の残り
75	いろいろ

問6 (3) 持ち帰って行う仕事について具体的に教えてください。

1	研究など
2	研究
3	研究
4	研究
5	研究
6	研究
7	研究
8	研究
9	研究活動
10	研究、事務作業
11	研究(文献検索、資料作成)
12	研究、勉強会の資料作成、調べ事等
13	研究、報告書の作成
14	研究会関係、抄読会準備
15	研究、学会運営、病院業務関連の資料作成など
16	研究、対外業務
17	研究計画書の作成
18	発表等のスライド作成
19	報告書の作成
20	資料作成。研究。
21	報告書、研究計画書の作成など
22	勉強会資料 研究活動
23	プレゼン発表準備、情報提供用資料
24	論文や研究、発表に用いる資料の作成
25	講演や学会発表資料の作成
26	セミナー準備
27	スライド作成
28	部内発表の準備
29	発表などの準備
30	講義資料作成
31	学会の発表資料の準備や作成、論文の執筆、リハビリの訓練プリントの作成
32	科研費申請・部内セミナーの準備
33	当番表の作成、研究課題や報告書の作成
34	24hr患者直通の形態を持ち帰らないといけない日がある
35	重篤な有事事象報告、メールチェック
36	プロトコル内容カクニン
37	カンファレンス資料作成、ミーティング資料作成

38	患者会の準備
39	当番携帯や担当患者の対応
40	業務量調査の統計
41	勤務表作成
42	メール確認。報告書。
43	書類の作成
44	書類等の確認
45	文書作成
46	精度管理、ISOの提出資料
47	携帯当番
48	携帯電話（患者からの問い合わせ窓口）の夜間・休日の持ち回り

問9（2）【全ての方にお伺いします。】職場で困っていること、改善してほしいこと等があれば具体的に教えてください。

1	人員配置
2	人手が足りない
3	人手が足りていない
4	仕事量が多く、体力的に疲れる。忙しい。
5	業務時間が長すぎる。
6	超過勤務が多すぎる
7	残業時間の適正化
8	残業がごく一部の人間にかたよっている。全く公平でない。
9	業務が業務時間に終わらないことが多い。単位の取得目標があり、時には個人成績が開示されプレッシャーを感じる。研究は努力目標とされているが、実際はしないといけない空気がある。学会参加のための旅費が部から一部出るが、研究の発表や論文などの成果で点数化され、部からのお金が公平に割り当てられない場合がある。また、私費での負担が多い。研究すればするほど、お金がかかる状況。
10	部分休業の人の勤務の融通
11	時短勤務でも時間通り帰れないことがある。
12	有給休暇や夏休みをしっかりとしたものにしてほしい。
13	時間外労働を前提とした業務配分、有給の買とり。
14	有給が取りにくい。職場の状況を考えると、休みたいと言にくいし、取っている人が同じ部署にほとんどいないため取りにくい。人数が少ないため誰かが休みだとまわらなくなるし、休みにくい。ただでさえ代休もあるのに、有給はあとまわしになる。とれなかった有給は毎年たくさん消滅していくので、お金に替えてほしい。
15	有給取得、研究活動を超過勤務として申請できるようにしてほしい。
16	年休がとれない
17	部分休業の体制について
18	有給を取りやすい様、人員を増やしてほしい。専門資格のない人でもできる仕事はスタッフを雇って対応してほしい。
19	・有給を申請するといろいろと言われて取りづらい。 ・超過勤務を申請しても勝手に削られてしまう(なかったことにされる)。 ・勤務表に希望日とは別で勝手に夏休みや有給を入れられる。 ・出張費の申請しても出ない場合がある。
20	働きかた
21	夜勤業務の負担軽減
22	臨床がメインであるが、年1回以上の学会発表や毎月の研究ミーティング、その発表資料作りなど、強制されている。また、働き方改革で、業務が減ったわけではなく、より売り上げの事を上司より言われ、超過勤務の時間は以前と変わらないのに業務量のみが増えてゆく。 研究を強制させることは一番に改善してほしい。
23	任期をなくしてほしい

24	仕事があるため、人の入れかわりが多く業務の効率が悪い、仕事(業務量)のかたまりが均てん化されない
25	CRCとして、臨床検査技師が不足していること。負担が時々重たい。
26	給与の増額
27	研究活動を、全てとはいわないが一部でも業務として認めてほしい。(業務か自己研鑽の線引きをどうするかは困難だとは思いますが…)
28	日常業務以外の事はしたくない
29	研究が必須だと子育てとの両立が大変だと思っています。他の病院へ転職すべきとの意見の人もいるかと思いますが… 時短職員の方も時短勤務になっていないのをよく目にします…
30	実務経験のない上司による業務改善や教育方針の変更(これに伴い現場は疲弊している)に戸惑いを感じている。現場の声が届いていない。
31	新人の歓迎会での出しものの強制(圧力)。個人の顔がはっきりしている写真を本人の承認なくHPにのせる。上司に言いに行ったらワガママだと言われた。年賀状の半強制、職員の住所リストが部内に出回る
32	緊急当番の待機手当があいまいにされている。お金が発生するものに対しては責任をもって取り組むが、あいまいにされるとモチベーションにかかわる。年末年始の勤務表の組み方に不満。
33	年長者が若手を振り回すが、注意しても聞く耳を持たない
34	同僚のモラルハラスメント、上司は指導しないのでどンドンエスカレートする
35	職員のやる気をつぶす。
36	上司の機嫌によって左右される。
37	職員の院内でのスマホ歩きが目立ちます。
38	保育園(院内)がほしい
39	医療機器の片づけが雑。
40	有能な人員不足、人材にお金をかけて欲しい。
41	朝準備、朝礼を業務開始10-15分前に行うこと
42	研究活動を業務として評価してほしい
43	業務時間内の保健学科勉強会
44	人数が少なく個人の業務負担が大きいいため人員を増やしてほしい。特に任期付きで退職されるといつまでたっても仕事が楽にならない。
45	個人の業務内容が多く各々が周囲にまで配慮ができないため、部内のコミュニケーションが希薄になっている。提供できる医療の質も低下しているように感じる。
46	病院全体で横断的に各部署の業務状況を把握し、課題を抽出し、院内全体の業務効率化・適正化を図って欲しい。
47	・休日・夜間携帯電話の持ち回りをなくしてほしい ・業務用の携帯電話を24時間携帯しなければならないのが、精神的に苦痛である。 ・業務内容上仕方ないが、24時間以内の対応を強いられることがある(休日でも)。 以上のようなプラベートを犠牲にするのが前提の仕事は時代にそぐわない。

48	・医学展病院見学などで出勤したのを認めるように。 ・今年から半日代休になったが、去年までは事務は業務として認めていなかった。 ・病院見学で出勤した場合は1日潰れたのと同じ。
49	・他職種に対して高圧的な態度をとる方がいるので怖いし働きづらい。特定の人にだけ怒鳴ったり冷たい対応を皆の前で取るので雰囲気が悪く感じる。
50	管理者はもっと職員に業務を任せてほしい。すべて管理しようとし過ぎているため管理者の手元で仕事が滞っている。
51	毎月部員費を集めて忘年会等にあてているが、やむを得ない理由で行けなかった場合に返金がないこと。
52	飲み会の参加強制はやめてほしい
53	雑用や飲み会の幹事を新人や勤続年数の浅い者だけが行うこと

自由記述

1	有給休暇をある程度頂いていて大変助かっておりますが、小学生の子を持つと、春休み、夏休み、冬休みの他、インフルエンザの罹患など、予想外での休みも多く、子の看病などは有給休暇ではなく、特別休暇としての措置が非常勤にもあると助かります。
2	6年前は激務だったのでこのようなアンケートがもっと早く実施されるとよかったです。(現在は妊娠中のため、業務が比較的軽いです)
3	超過勤務が多くなることは仕方がないが、超過勤務手当として認められない分が多すぎる。
4	仕事改革が言われている昨今ですが、早く帰ろうという部単位での取り組みは全くなく、個人の責任に任されています。その割に新たな係ができたり、単位取得を指摘されたり、研究ありきの空気が強いです。早く帰れるのは、業務が手早く大量にこなせるシステムがある一部の人間だけです。不公平さを感じます。